

高等学校 令和7年度 教科

総合的な探究の時間

科目

総合的な探究の時間

教科：総合的な探究の時間 科目：総合的な探究の時間

単位数： 1 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組 ～ B 組

教科担当者：（A組：田鹿、下岡、桶田、日向）（B組：田鹿、下岡、桶田、日向）

使用教科書：（人間としての在り方生き方に関する教科「人間と社会」改訂版教科書（東京都教育委員会））

教科 総合的な探究の時間 の目標： 自己や社会への理解、地域との横断的な活動を通して自ら学び、自ら考え主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質・能力を育成する。

【知識及び技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
予測できない社会の変化や新しい課題に対応するため、主体的に自己や社会の課題を発見し、解決に向けて必要な知識及び技能を身に付ける。	社会的現実と照らし、よりよい生き方を選択することができるよう、自己と社会との関わりから課題を見だし、情報を集め、整理・分析して、多面的・多角的に考察する力や、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	演習や体験活動に主体的・協働的に取り組むことによって、人間としての在り方生き方に対する自覚を深め、自己の生き方を充実させようとする態度と、互いのよさを生かしながら、社会の一員であることを自覚し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識及び技能】 ・私たちが暮らす大島の歴史、文化、風土、自然、経済、社会について学習し、地域社会への理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・大島の地域文化について考えるとともに、大島の歴史、文化、風土、自然、経済、社会について広く考えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・大島の地域文化の多様性についての考察をもとにしながら、自分がどのように考え、どのように受け入れるべきかについて議論している。	○「南部散策」 ・南部散策事前学習(1)(2)(3) ・南部散策 （「波浮の港を愛する会」と連携する） ・南部散策事後学習(1)(2)(3) ・南部散策 発表 ○「進路オリエンテーション」 ・進路オリエンテーション(1)(2) ・夏休みの宿題（オープンキャンパス） ・調べ学習 ○「人間と社会」 ・【はじめに】 ・【序章】人間と社会へ学習の視点～ ・【第1章】人間関係を築く ・【第4章】役割と責任	【知識・技能】 ・言葉の特徴や使い方 ・情報の扱い方 ・提出物 【思考・判断・表現】 ・調べる力 ・提出物 ・面接 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への取り組み状況 ・提出物 ・面接 ◆単元の具体的な指導目標に即した評価規準については、別に定める。	○	○	○	12
2 学 期	【知識及び技能】 ・私たちが暮らす大島の歴史、文化、風土、自然、経済、社会について学習し、地域社会への理解を深めるとともに、地域社会に関する具体的な知識及び技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・大島の地域文化の多様性から学んだことをもとにしながら、地域社会の中に生きる高校生として何ができるかについて考え、表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・地域ボランティアを通して、大島の地域文化や地域社会の環境問題に対して、興味や関心を抱き、さまざまな課題に積極的に関わろうとしている。	○「地域ボランティア」 ・地域ボランティア事前学習(1)(2) ・地域ボランティア ・地域ボランティア事後学習(1)(2)(3) ・地域ボランティア 発表 ○「百人一首大会」 ・百人一首大会事前学習(1)(2) ・百人一首大会	【知識・技能】 ・言葉の特徴や使い方 ・情報の扱い方 ・提出物 【思考・判断・表現】 ・調べる力 ・提出物 ・面接 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への取り組み状況 ・提出物 ・面接 ◆単元の具体的な指導目標に即した評価規準については、別に定める。	○	○	○	14
3 学 期	【知識及び技能】 ・生涯にわたって社会生活に必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・人間としての在り方生き方について、多面的、総合的に考えたり表現したりすることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・他者と接する態度、進んで学習に参加しようとする態度を身に付けている。	○「人間と社会」 ・【第14章】自然と人間の関わり ・【第16章】文化の多様性 ・【第17章】グローバル化が進展する社会 ・【第18章】国際平和を築く ○まとめ ・1年間の「総合的な探究の時間」（人間と社会）の学習やさまざまな体験活動等についての振り返り	【知識・技能】 ・言葉の特徴や使い方 ・情報の扱い方 ・提出物 【思考・判断・表現】 ・調べる力 ・提出物 ・面接 【主体的に学習に取り組む態度】 ・授業への取り組み状況 ・提出物 ・面接 ◆単元の具体的な指導目標に即した評価規準については、別に定める。	○	○	○	10
							合計 36